

第2回 川でつながる発表会

更新:2006年03月14日

第2回「川でつながる発表会」

小学生から大学生まで川・水に関する発表をして交流！

実施日時

平成18年2月25日(土)

参加人数

約110名

発表校および発表テーマは以下のとおりです。

発表会では、様々なグループの間で熱心な情報・意見の交換がなされ、川をきっかけに新たな交流も生まれています。

学校名	発表テーマ
東京理科大学	流域の湧水や緑地を生かした越戸川づくりについて
法政大学	都市化域における水環境の保全・共生・再生に関する地理学的研究—新河岸川流域を中心に—
県立所沢西高校	所沢市三ヶ島地域の井戸から見た地下水
県立富士見高校	学校周辺を調べてみたら
東村山市立第三中学校	川にしたしむ(黒目川を中心に)
明法中学・高校	新河岸川水系水質調査の参加して
川越市立福原小学校	不老川のプロフィール—私達の身近な川 不老川
清瀬市立第四小学校	空堀川のひみつをさぐる
志木市立志木小学校	・柳瀬川の水質 ・柳瀬川と新河岸川の水環境の比較

■小学校



福原小チームは不老川について調べたことを地図にしてみんなで発表



清瀬四小チームは空堀川の生物について調べた結果を絵にして発表



志木小チームは柳瀬川と新河岸川の水質くらの結果について発表

■ 中学校



東村山三中チームは1年間の空堀川・黒目川の水質調査の様子を発表



明法中学チームは野火止用水の水質調査と年間を通したゴミ収集を報告

■ 高校



富士見高校写真部チームは舟運の歴史を写真でパネルにして発表



所沢西高チームは2回に亘って地下水について調査した結果を発表

■ 大学



東京理科大学チームは住民参加で提案した越戸川の川づくりを発表



法政大学チームは新河岸川流域の水文地理学的視点から共生について発表

発表会の最後に表彰式を行い、全ての参加校に表彰状が授与されました。
会場のあちこちで発表内容や同時に開催したパネル展、出前水族館の話題で交流の輪が生まれていま
した。